

研究課題名：統合失調症合併妊婦とその家族の育児能力の背景因子についてに関する情報公開

1. 研究の対象

2007年1月1日～2016年12月31日までに当院産科で分娩した統合失調症合併妊婦

2. 研究目的・方法

統合失調症合併妊婦とその家族の育児能力に影響する因子を明らかにすることを目的としています。統合失調症合併妊婦の育児能力に影響する因子が明らかになれば、育児能力評価や支援を行う際の指標になります。さらにほかの精神疾患合併妊婦に対する育児能力評価に応用することが期待できます。

統合失調症合併妊婦とその家族の育児能力に影響する因子を測定するために、統合失調症合併妊婦の養育に関連すると思われる因子を先行研究から抽出し、調査用紙を作成しました。退院時の状態から「自立（本人と家族のみで育児）」、「社会資源利用（産後ヘルパーなど）」、「養育困難（乳児院など）」の3群に分類し、調査用紙に基づいて電子カルテから情報を収集し、因子を点数化します。「自立」「社会資源利用」「養育困難」のそれぞれの群で、関連を比較・検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：分娩時の状況、育児状況、育児支援者の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65

052-741-2111

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院産科病棟 赤川里美